

サッカー元日本代表9人のサッカー教室 栃木 那須塩原

07月24日 18時03分



<https://www3.nhk.or.jp/inews/utsunomiya/20230724/1090015465.html>

サッカーの元日本代表の選手9人が、那須塩原市に集結し、地元の子どもたちにサッカーを指導しました。

このイベントは、「本物」のサッカーに触れてもらおうと、県サッカー協会の元理事など、地元の有志でつくる団体が企画しました。

指導にあたったのは代表の中盤のバランスサーとして活躍した福西崇史さんや攻守にわたる献身的な働きでチームに貢献した駒野友一さん、それに解説者としても知られる往年の名プレイヤー金田喜稔さんなど、世代を超えた元日本代表の9人です。

この貴重な機会に、那須塩原市にある会場には、クラブチームなどに所属する園児から中学生までおよそ300人が集まり、4つのグループに分かれて、パス回しやドリブルの止め方について指導を受けました。

イベントの最後には、元日本代表でつくるチームに、子どもたちのチームが入れ代わり立ち代わり挑むミニゲームが行われ、参加者たちは元気いっぱいプレーを楽しんでいました。

中学3年の男子生徒は「このような機会はなかなかなく、代表のレベルの高さを知ることができとてもよい体験になりました」と話していました。

元日本代表の小松原学さんは「きょうの経験で子どもたちからプロの選手ができてきたり、そうならなくても人生に役だってもらえたらうれしい」と話していました。

イベントを企画した団体の代表、柿沼正さんは「子どもたちに一流のサッカーを体験させたくて企画しました。プレーする子どもたちの笑顔に満足しました」と、こちらも笑顔でした。